

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

笠岡市の人口は、平成7年の60,479人を最後に5万人台に入り、その後も減少傾向に歯止めがかからず、特にこの5ヶ年では年平均670人の減少が続いており、地域には閉塞感が漂っている現状です。

一方で、笠岡の元気を何とか取り戻そうと、さまざまな市民による活動も活発化しています。たとえば、商店街活性化の「ドラマチックかさおかネットワーク」や「福祉」の分野では、社会的弱者を救済する「福祉の砦」の結成など、日常生活の中での地域の安心と元気を生み出す組織化もすすみ一定の活力への道は開かれている一面もあります。

しかし、こうした志のある人たちや団体の個々の活動だけでは継続的にも組織的にも限界があり、こうした志を結ぶネットワークの要となる組織が最も必要とされていると考えております。

どんなに社会が豊かになっても、一人でも困っている方が居れば、多くのネットワークで助け合っていくという共助の精神のもとで、広く一般にサービス提供しながら、私たちの住む地域を住みやすく、より元気で活力に満ち、笑顔で毎日が暮らせる都市にしていくために、地域福祉、まちづくり活動に取り組んでいる多くの個人・団体が強い絆で、協働の役割を担いネットワークを組み再び笠岡を元気にするための「砦」として、特定非営利活動法人「笠岡を元気にする会」を設立するものです。

2 申請に至るまでの経過

- ・平成12年4月 市内商店街活性化ネットワーク「ドラマチックかさおかネットワーク」設立
- ・平成22年地域の社会的弱者救済の福祉緊急保護ネットワーク「福祉の砦」設立

平成24年 5月15日

特定非営利活動法人笠岡を元気にする会

代表者 笠岡市富岡344番地20

柚 木 義 和 印